

監査委員と指導課長とのやり取り(2024.02.27) その2

	をされるといいのではないのでしょうか。その辺も注意されると今回のようなことはなかったのかなと思います。
指導課長	はい。
監査委員	推薦依頼をした担当者はまだいるのですか。
指導課長	はい。
監査委員	手帳か何か見てもらって、いつからいつにかけて推薦手続きを行ったのか教えて下さい。次からは文書で依頼をした方がいいと思います。
監査委員	令和2年度の時は文書で推薦依頼をしていますよね。その時から1号から3号の委員さんは同じ方がされていますので、そういうことで安易に電話の確認で済ませてしまったのかもしれませんが、行政の手続きが明確にわかるような形をとった方がいいと思います。
監査委員	教育委員会へ、この内容についての報告はまだされていないのですか。
指導課長	<u>はい。まだです。教育長には伝えてあります。</u>
監査委員	<u>色々共有されてないですね。そういう仕組みを作った方がいいです。ちょっとびっくりです。当事者なのに知らない人がいるということですね。</u>
監査委員	教育委員会委員は、誰が調査委員になったか知っているのですか。
指導課長	このいじめ問題の調査委員会が開かれて、いじめの案件についての報告書が出来上がり、 <u>令和5年8月の教育委員会委員への報告書の報告の時に初めて調査委員について認識したと思います。</u>
監査委員	いじめ問題の協議会も教育委員会決裁がなかったと思いますが、調査委員会と同じように教育委員会にかけるという認識がなかったということですか。
指導課長	はい。担当者が同じでしたので。

(後略)